Panasonic

TV-FM-AM 3バンド レシーバー
TV-FM-AM 3-Band Receiver
FM-AM 2バンド レシーバー
FM-AM 2-Band Receiver
取扱説明書
Operating Instructions
品番 RF-ND277R
RF-ND270R
RF-ND170R

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書は、RF-ND277R、RF-ND270RとRF-ND170Rを共用しています。イラストはRF-ND277Rです。性能の違いを、RF-ND277R RF-ND270R RF-ND170R で示しています。

■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き　上手に使って上手に節電

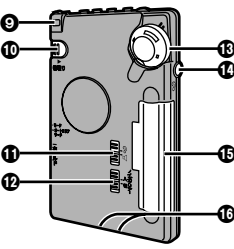
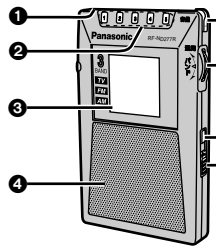
便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	
販 売 店 名	i（　）　ー		

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQTT0499-1S F1102YH1013

Panasonic　持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RF-ND277R/RF-ND270R/RF-ND170R
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　**様** 電　話　（　）　ー
※販売店	住所・氏名 電話　（　）　ー

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

❶ **電源**ボタン
❷ **プリセット選局**ボタン
[1]〜[5]は緑色に、[6]〜[10]は赤色に点灯します。
❸ 表示パネル
❹ スピーカー
❺ **音量**ボタン
❻ **選局/バンド**シャトルキー
❼ **●モード/ ━オートエリアサーチ**ボタン
❽ **ホールド**つまみ
❾ ハンドストラップ取り付け孔
ハンドストラップ（付属）を取り付けると持ち運びに便利です。
❿ **巻取り**つまみ
⓫ (スピーカー)、(インサイドホン)切り換えつまみ
⓬ **ノイズクリアー**つまみ
⓭ インサイドホン
⓮ (別売りインサイドホン用)端子
⓯ 電池ふた
⓰ 充電端子

付属品
●ハンドストラップ (RFAT0004-K)
RF-ND277R
●バッテリーチャージャースタンド（RFEB021G-G）
●ACアダプター（RFEA415J-2S）
●単4形ニッケル水素充電式電池 1本［ケース(RFAT0003-H)付き］
RF-ND270R RF-ND170R
●単4形乾電池　1本

かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご相談ください。
充電式電池は必ず専用の別売り品（HHR-4AH）をお買い求めください。

専用充電式電池
一般の充電式電池
専用品以外は充電できません

主な仕様

受信周波数： RF-ND170R はTV 1-3 chです。

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522−1629 kHz	522−1629 kHz	520−1630 kHz
FM	76.0−90.0 MHz	87.5−108.0 MHz	87.5−108.0 MHz
TV	1−12 ch	−	−

電池持続時間（JEITA）: RF-ND170R はTV(4-12 ch)がありません。
■充電式電池使用時／ナショナルネオ《黒》 R03乾電池使用時：

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約27時間／約20時間	約14時間／約8時間
FM（TV 1-3 ch）	約20時間／約13時間	約12時間／約6時間30分
TV（4-12 ch）	約18時間／約12時間	約11時間／約6時間

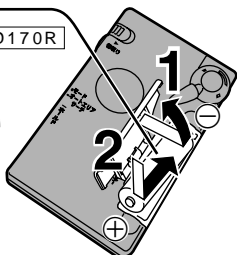
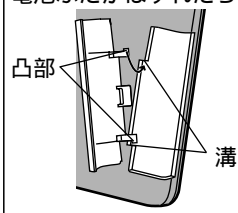
実用最大出力：80 mW（JEITA）
スピーカー：2.8 ㎝　丸形　8 Ω
電　源：DC 1.2 V（充電式電池×1本使用）
：DC 1.5 V（単4形乾電池×1本使用）
最大外形寸法：57.5（W）×92.1（H）×16.8（D）㎜（JEITA）
本体寸法：55.0（W）×91.0（H）×12.3（D）㎜
質　量：約69 g（充電式電池含む）
：約66 g（乾電池含む）
：約57 g（電池含まず）

RF-ND277R
充電器：**バッテリーチャージャースタンド**：
入力：DC 4.5 V、0.6 A／**出力**：DC 2.8 V、0.5 A
ACアダプター：
入力：AC 100 V、50/60 Hz、6 VA
出力：DC 4.5 V、0.6 A

ラジオを置いていないときの充電器の消費電力：1.6 W

●電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
●受信できるテレビ放送は、音声のみです。

電源の準備

乾電池で使う

充電式電池で使う

充電しながら、ラジオを聞く(➧6 〜 8 ページ)ことができます。
RF-ND277R：本体に充電式電池を入れ(➧上記)、以下のように充電します。

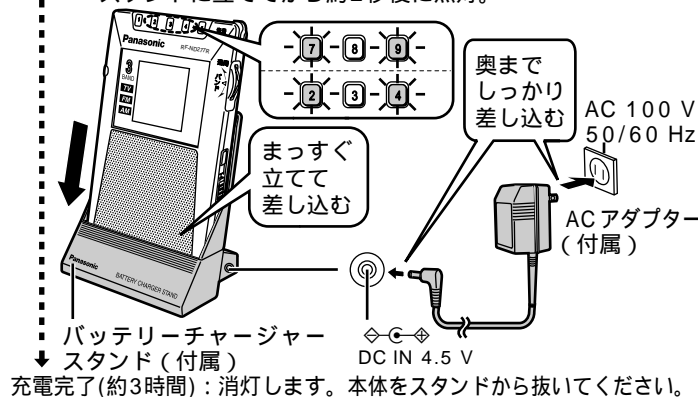
本機では、充電式電池をフル充電すると、約 3 時間かかります。
充電時間が短い場合（約 15 分）でも、急速充電により、約 2 時間 15 分使用することができます。

RF-ND270R RF-ND170R：別売りのバッテリーチャージャーキット(RP-BC30)を使って充電することができます。

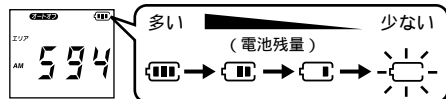
1 付属のバッテリーチャージャースタンドを組み立てる

2 充電する

充電中：プリセット選局ボタン[2],[4],[7],[9]が緑色に点灯します。
スタンドに立ててから約2秒後に点灯。

充電完了(約3時間)：消灯します。本体をスタンドから抜いてください。

- 長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（ラジオを置いてなくても AC アダプターが 1.6 W の電力を消費します。）
- パナソニックの充電式電池なら、**継ぎ足し充電が可能です。**

■ **充電しても持続時間が極端に短いときは**
充電式電池の寿命です。（充電可能回数は約 300 回）

■ **電池残量表示について** 電源「入」時のみ表示します。
“U01”表示になると電池が消耗していますので、電池を交換してください。

- メモリー保護（時計情報など）のため、電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池の交換を **3 分以内に** 行ってください。時計(➧4 ページ)などの設定が保護されます。

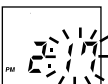
ホールド機能

知らないうちに電源が入ったり、受信していた放送局が変わるなどの誤操作を防ぎます。

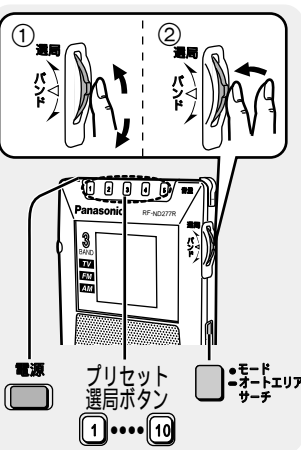
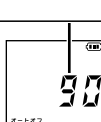
時計を合わせる

12 時間表示です。（“AM 12 ： 00”は深夜、“PM 12 ： 00”は正午です。）
時計精度は室温で月差約 1 分ですので、定期的な補正をおすすめします。

例：午後 2 時 17 分に合わせる

! **[•モード/ ▬ オートエリアサーチ]を押す**
@ **[選局／バンド]を押す**
\# ① **60 秒以内に**
[選局／バンド]を動かして、「時」を合わせる
動かしたままにしていると、数字が高速で変わります。
②**[選局／バンド]を押す**
$ ① **60 秒以内に**
[選局／バンド]を動かして、「分」を合わせる
②**[選局／バンド]を押す**
：が点滅し、時計が動き出します。
電源「入」時に設定すると、受信している周波数が表示されます。

■ **途中で止めるには**
手順 $、② の前で[•モード/ ▬ オートエリアサーチ]を押す。

オートパワーオフ機能

電源の切り忘れによる電池のむだな消耗を防ぎます。
自動的に電源が切れる時間(30、60、90、120 分)を設定できます。

! **電源ボタンを押す**
@ **[•モード/ ▬ オートエリアサーチ]を押す**
\# ① **60 秒以内に**
[選局／バンド]を動かして、“オートオフ”を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**
$ ① **60 秒以内に**
[選局／バンド]を動かして、設定したい時間を選ぶ
90↔120↔OFF↔30↔60
②**[選局／バンド]を押す**
オートオフ が点灯します。

■ **解除するには**
手順 $、① で“OFF”を選ぶ。
■ **途中で止めるには**
手順 $、② の前で[•モード/ ▬ オートエリアサーチ]またはプリセット選局ボタンを押す。

- 電源が切れた後もお使いになる場合は、もう一度電源を入れてください。

共通 インサイドホンの使い方

引き出す

- コードの根元付近に黄色いマークが見えたらそれ以上引っ張らないでください。

収納する

- 途中で止まったときは、10 cmほど引き出してからもう一度巻き取ってください。
- 勢いよく巻き取ることがありますのでご注意ください。

巻取り

音声出力を切り換える

インサイドホンで聞く

スピーカーで聞く

別売りのインサイドホンで聞く

推奨品番 RP-HE130
プラグタイプ：モノラルミニ（M3）
- 別売りインサイドホンがアンテナとして働きます。

プラグは奥まで

共通 よりよい受信のために

■アンテナの調整

TV、FM

コードがアンテナとして働きますのでできるだけ伸ばしてください。
(スピーカー使用時もコードを伸ばす)

AM

内蔵のフェライトアンテナが働きますので本体の向きを調整してください。

■雑音が多いときは

ノイズクリアー 入 切

放送を聞いている時に「入」にする。

高音域が減って雑音が少なくなります。

地域に合わせた放送局を聞く（エリア選局）

現在お使いの地域（エリア）で受信できる放送局を、自動設定します。設定後は、聞きたい放送局を簡単に選局できます。

自動でエリア番号を設定する

準備：インサイドホンを引き出す。(➧左記)

1 電源 **を押す**

2 ●モード ━オートエリアサーチ **を、約 2 秒間押しつづける**

エリア番号が自動設定され、AM を受信します。
(オートエリアサーチ)

放送局を聞く

1 選局 バンド **を押して、バンドを選ぶ**

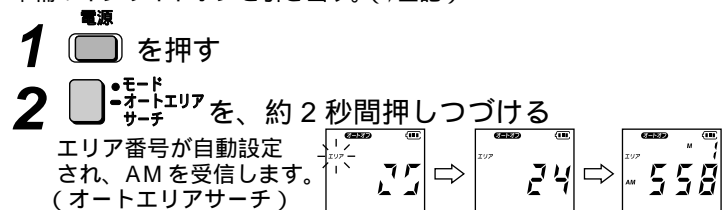
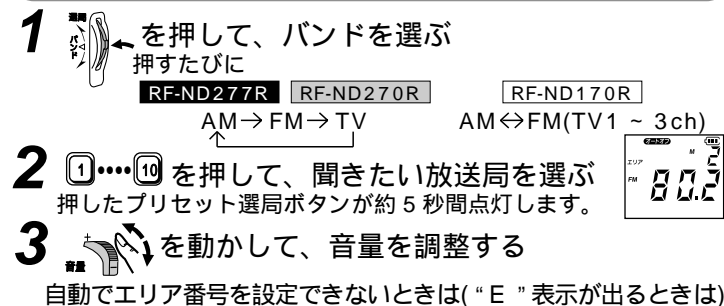
押すたびに

RF-ND277R RF-ND270R: AM→ FM→ TV

RF-ND170R: AM⇔FM(TV1 ～ 3ch)

2 1…10 **を押して、聞きたい放送局を選ぶ**

押したプリセット選局ボタンが約 5 秒間点灯します。

3 音量 **を動かして、音量を調整する**

■ 自動でエリア番号を設定できないときは(“E ”表示が出るときは)

! **電源ボタンを押す**

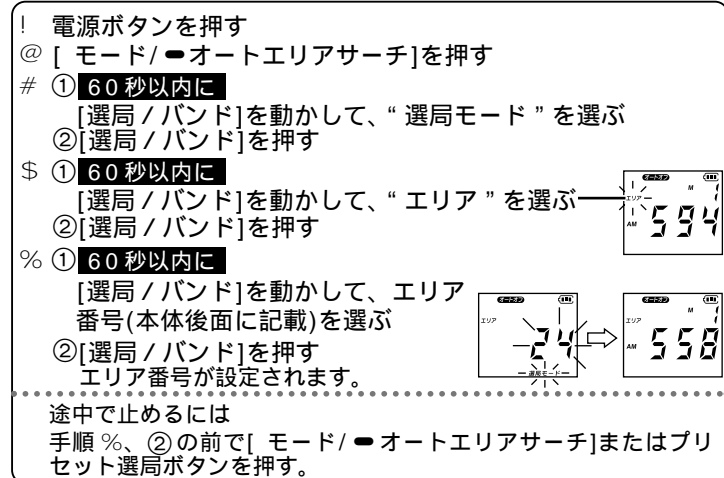
@ **[●モード/ ━オートエリアサーチ]を押す**

\# ① 60 秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ 選局モード ” を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

$ ① 60 秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ エリア ” を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

% ① 60 秒以内に
[選局／バンド]を動かして、エリア番号(本体後面に記載)を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**
エリア番号が設定されます。

■ 途中で止めるには

手順 %、② の前で[●モード/ ━ オートエリアサーチ]またはプリセット選局ボタンを押す。

■ *一度、エリア番号を設定したら*

“ エリア ” 表示がある場合、上記「放送局を聞く」を行う。

“ エリア ” 表示がない場合、手順 @ ～ $ の後、[選局／バンド]を押してから、「放送局を聞く」を行う。

好みの放送局を記憶させて聞く（マイバンク選局）

聞きたい放送局だけをあらかじめ記憶させておくと、簡単に選局できます。FM、AM、TV 合わせて 10 局を、マイ1 、マイ2 それぞれに記憶させることができます。

好みの放送局を記憶させる

! 電源ボタンを押す

@ [●モード/ ━オートエリアサーチ]を押す

① 60 秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ 選局モード ” を選ぶ
②[選局／バンド]を押す

$ ① 60 秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ マイ1 ” または “ マイ2 ” を選ぶ
②[選局／バンド]を押す

% 好みの放送局を受信する
「マニュアル選局」をご覧ください。（➧8 ページ）

^ 記憶させたいプリセット選局ボタン [1]〜[10]を選んで、約 2 秒間押しつづける
好みの放送局が記憶されます。
手順 % 〜 ^ を繰り返し、他の放送局を記憶させる。

■ 途中で止めるには
手順 $、② の前で[●モード/ ━ オートエリアサーチ]またはプリセット選局ボタンを押す。

お知らせ
同じプリセット選局ボタンを選ぶと、前に記憶させた放送局は消えます。

■ 記憶させた放送局を変更するときは
手順 % からやり直してください。
前に記憶させた放送局は消えます。

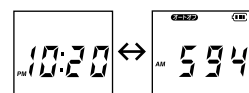
記憶させた放送局を聞く

1 上記手順 ! 〜 $ を行い、“ マイ1 ” または “ マイ2 ” を選ぶ

2 1····10 を押して、聞きたい放送局を選ぶ

3 音量 を動かして、音量を調整する

放送局を選んで聞く（マニュアル選局）

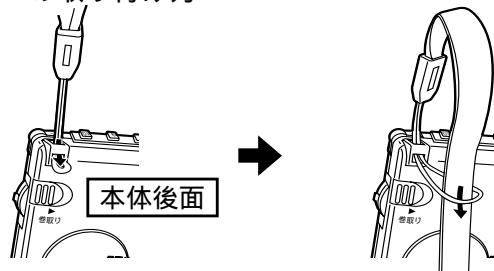
1 電源 を押す

2 選局／バンド を押して、バンドを選ぶ
押すたびに
RF-ND277R RF-ND270R
AM→ FM→ TV
RF-ND170R
AM↔FM(TV1 〜 3ch)

3 選局／バンド を動かして、聞きたい放送局を選ぶ

●自動選局（オートチューニング）
動かしたままにして、周波数が動き出したら、指を離してください。
放送局を自動受信します。
聞きたい放送局を受信するまで、同じ操作を繰り返してください。

●手動選局（マニュアルチューニング）
動かすごとに、周波数が変わります。
（AM ： 9 kHz ずつ、FM ： 0.1 MHz ずつ）

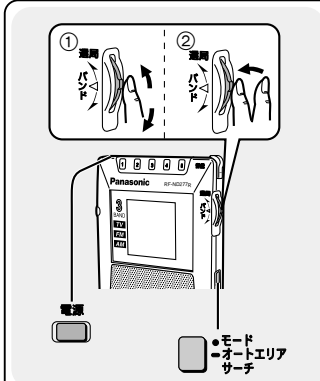
4 音量 を動かして、音量を調整する

ハンドストラップの使い方

■本体への取り付け方

希望の時刻にブザーを鳴らす

時刻の設定には、2 通りの方法があります。
電源の「切／入」に関係なく設定できます。
- アラーム：毎日決まった時刻に鳴らすことができます。
- タイマー：1 ～ 180 分後まで 1 分刻みで希望の時刻に鳴らすことができます。

アラームを設定する

準備：時計を正しく合わせておく。(➧4 ページ)

! **[●モード/━ オートエリアサーチ]を押す**

@ ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ アラーム ”を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

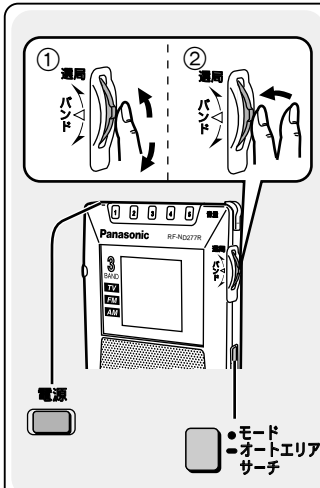
\# ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ On ”を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

$ ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、ブザーを鳴らす「時」を合わせる
②**[選局／バンド]を押す**

% ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、ブザーを鳴らす「分」を合わせる
②**[選局／バンド]を押す**
が点灯します。
好みに合わせて、電源を「切／入」してください。
設定した時刻になると、ブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■ **解除するには**（解除しないと、毎日設定した時刻になるとブザーが鳴ります）
手順 # の①で“ OFF ”を選ぶ
■ **途中で止めるには**
手順 %、②の前で[●モード/━オートエリアサーチ]を押す。

タイマーを設定する（例：2 時間後に鳴らす）

準備：時計を正しく合わせておく。(➧4 ページ)

! **[●モード/━ オートエリアサーチ]を押す**

@ ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ タイマー ”を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

\# ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、“ On ”を選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

$ ① 60秒以内に
[選局／バンド]を動かして、何分後にブザーを鳴らすかを選ぶ
②**[選局／バンド]を押す**

点灯

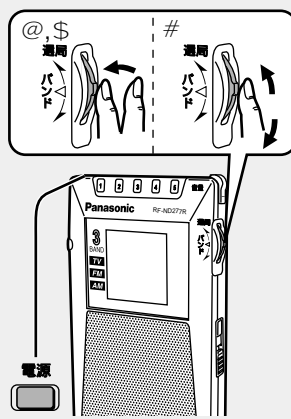
好みに合わせて、電源を「切／入」してください。
設定した時刻になると、ブザーが約 2 ～ 3 分間鳴り続けます。

■ **途中で止めるには**
手順 $、②の前で[●モード/━オートエリアサーチ]を押す。

- ラジオを聞いているときは、放送の音声が止まります。
  ブザーが止まると再び放送の音声に戻ります。
- 音声出力を にすると（➧5 ページ）、スピーカーからブザー音が聞こえます。

■ **ブザーを止めるには**
- どのボタンを押しても止まります。
- ホールド機能がはたらいていても、ブザーは止まります。

海外で聞く

AM の周波数ステップや FM の周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

! **電源ボタンを押す**

@ **“ J ”などのステップが表示されるまで、[選局／バンド]を約 5 秒間押しつづける**

\# 15秒以内に
[選局／バンド]を動かして、ステップを選ぶ
- “ J ”：国内専用
- “ AM 10 ”： AM 10 kHz 地域（北米、中南米、東南アジアの一部）
- “ AM 9 ”： AM 9 kHz 地域（東南アジア、ヨーロッパ）

$ **[選局／バンド]を約 5 秒間押しつづける**

■ **途中で表示がもとに戻ったときは**
手順 @ からやり直す。

■ **海外ステップ（“ AM 10 ”、“ AM 9 ”）のとき**
- TV は受信できません。
- 選局方法は、マイバンク選局とマニュアル選局（➧7 ～ 8 ページ）のみになります。（エリア選局は使えません。）

■ **日本で受信するには**
手順 # で“ J ”を選んで、もう一度、6 ～ 8 ページをご覧になり受信してください。

お知らせ
ステップを切り換えると、マイバンク選局で記憶させた放送局は消えます。

ご参考

道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。

インサイドホンについて

- からみ防止のために、使用しないときは、コードを巻き取ってください。ポケットに入りやすくなります。
- インサイドホンの引き出し、収納は必ず電源「切」にしてから行ってください。（受信中に行うと雑音が入ることがあります。）

液晶表示への温度の影響について

パネルの液晶表示は、極端な高／低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻すと、もとに戻ります。）

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

使用上のお願い

故障防止のために、以下のことは避けてください。
- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 雨にぬらす
- 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。
- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社はTV-FM-AM 3バンドレシーバー / FM-AM 2バンドレシーバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

15ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、直らないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名		お買い上げ日	年　月　日
品番		故障の状況	できるだけ具体的に

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　**お客様ご相談センター**

365日／受付9時〜20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　**修理ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **水戸** 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249
- **つくば** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本機について

⚠警告

■分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ACアダプター(付属、別売り共)について

⚠警告

■プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

■コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

⚠注意

■抜き差しは、ACアダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

■指定のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

充電式電池(付属、別売り共)について

⚠危険

■専用の充電器で充電する

- 指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠警告

■⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは絶対に使わないでください。

電池(付属、別売り共)について

⚠注意

■電池は正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

■電池は誤った使い方をしない

- 乾電池は充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中に入れたりしない
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 被覆のはがれた電池は使わない

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

故障かな！？

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態（“ ”が点灯）になっていませんか？	4
表示パネルに“U01”表示が出る。	電池が消耗していませんか？	3
受信中、電源が切れる。	「オートパワーオフ機能」がはたらいています。続けて聞くときは、この機能を解除するか、再度電源ボタンを押してください。	4
受信できない。	アンテナを調整していますか？	5
	現在地のエリア番号を選んでいますか？	6
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていますか？	10
バンド表示(TV、FM、AM)が切り換わらない。	エリア マニュアル 選局 [選局/バンド]を押す。	6、8
	選局モード操作中 バンドの切り換えはできません。	7
表示パネルに“E”表示が出る。	自動でエリア番号が設定できませんでした。手動にてエリア番号を設定してください。	6
充電中、表示パネルに“E”表示が出て、プリセット選局ボタン[3]が点滅する。	ただちに充電をやめて電池の向きを確認してください。電池の向きが正しい状態で“E”が表示される場合は、本体不良ですので販売店にご相談ください。	—
充電中、プリセット選局ボタン[3]が点滅する。	本体に、充電式電池が入っていますか？	3
	乾電池を入れて充電していませんか？	—

- 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機のTV受信回路は、FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルにFMが混信することがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。

充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、(社) 電池工業会へご確認ください。
（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

Ni-MH
ニッケル水素電池使用

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Hold

Slide up ❽ to prevent accidental operation (“ ” lights). Release before operation.

Setting the time

1. Press ❼.
2. Press ❻.
3. ① Push ❻ up or down to set the hour.
   ② Press ❻.
4. ① Push ❻ up or down to set the minute.
   ② Press ❻.

Use outside of Japan

Preparation: Change the AM steps and FM range.

1. Press ❶ to turn the unit on.
2. Press and hold ❻ until “J” (or “AM 10” or “AM 9”) flashes on the display.
3. Push ❻ up or down to select the step. J for Japan, AM 10 for North and South America and parts of South East Asia, AM 9 for South East Asia and Europe.
4. Press and hold ❻ until the display stops flashing.

Tuning

1. Pull out the earphones.
2. Press ❶ to turn the unit on.
3. Press ❻ to select the band.
4. Push ❻ up or down to select the frequency of the station.
   Hold in place to start auto tuning.
5. Adjust the volume.

Using the earphone “” and speaker “”

Switch ⓫.

Reducing noise

Switch ⓬ to “入” for clearer reception.

Presetting

Ａ ***Setting***

Set ten stations each in “マイ1” and “マイ2”.

1. Press ❼.
2. ① Push ❻ up or down so “選局モード” flashes.
   ② Press ❻.
3. ① Push ❻ up or down either “マイ1” or “マイ2” flashes.
   ② Press ❻.
4. Tune to the station you want to preset (see above).
5. Press and hold the numbered button ❷ you want to set the station in.

Repeat 4 and 5 to set other stations.

Ｂ ***Listening***

1. Do steps 1 to 3 to select “マイ1” or “マイ2”.
2. Press a numbered button ❷ to select a station.

Use in Japan

AREA

AREA numbers contain preset stations for different areas in Japan. Set the AREA to make tuning simple.

Ａ ***Setting***

1. Pull out the earphones.
2. Press ❶ to turn the unit on.
3. Press and hold ❼ for about 2 seconds.

The unit takes a few seconds to set the AREA and then tunes to AM.

Ｂ ***Listening***

1. Press ❻ to change the band.
2. Press a numbered button ❷ to select a station.
3. Adjust the volume.

Using the Timer and Alarm

Alarm: a buzzer sounds at the set time.

1. Press ❼.
2. ① Push ❻ up or down so “アラーム” flashes.
   ② Press ❻.
3. ① Push ❻ up or down to select “On”.
   ② Press ❻.
4. ① Push ❻ up or down to set the hour.
   ② Press ❻.
5. ① Push ❻ up or down to set the minute.
   ② Press ❻.

The buzzer sounds for 3 minutes at the set time. Press any button to shut it off.

Timer: a buzzer sounds between 1 and 180 minutes later.

1. Press ❼.
2. ① Push ❻ up or down so “タイマー” flashes.
   ② Press ❻.
3. ① Push ❻ up or down to select “On”.
   ② Press ❻.
4. ① Push ❻ up or down to select the minutes.
   ② Press ❻.

The buzzer sounds for 2 to 3 minutes when the time elapses. Press any button to shut it off.

Auto off

Turns the set off after 30, 60, 90, or 120 minutes.

1. Press ❼.
2. ① Push ❻ up or down so “オートオフ” flashes.
   ② Press ❻.
3. ① Push ❻ up or down to select the time.
   ② Press ❻.

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.